

校内マラソン大会 11月9日

旧神崎小学校をスタート・ゴール地点として、校内マラソン大会を実施しました。運動会を大成功させた子どもたちは、その後から毎日の朝マラソンや体育の時間の持久走に取り組み始めました。5分間の朝マラソンで前の日よりも多く走ろうと頑張ったり、体育の時間にペース配分や呼吸の仕方を考えたりしました。当日は、あいにくの天候もあり、肌寒さを感じる中でしたが、どの子どももゴールを目指して元気にスタートしました。八雲保育園のさくら組さんも参加し、約2kmのコースを走り切りました。

順位やタイムには個人差がありますが、弱気になる自分を奮い立たせながらゴールを目指し、一步一步を踏み出すことにこの行事の大きな目的があります。今回も由良川っ子の輝く姿をたくさん見ることができました。走路員をお世話になった保護者の皆様、沿道から子どもたちに温かい声援を送ってくださった皆様、ありがとうございました。



子どもたちの振り返り

☆この日のために朝マラソンで10周目指して練習していました。ぼくは、マラソンをしている時、見ている人におうえんしてもらいました、11位になってくやしかったです。でも、最後までがんばれました。朝マラソンで足が速くなったと思いました。来年はもっと速く走りたいです。(1年児童)

☆「バン。」鉄ぼうが鳴った。いきおいよくダッシュした。たくさんの人がおうえんしてくれた。「がんばれ。」その声を聞き取りながら走った。おうえんをしてもらって、緊張ががんばるぞという気持ちに変わった。とちゅうで、お母さんに会った。「がんばれ、〇〇！」とはげましてくれた。その言葉をわすれずに走り切った。(2年児童)

☆「がんばれ。」たくさんの人がおうえんしてくれた。最初はゆっくりめに走った。でも、ゆっくり走ったつもりだったが、速く走っていた。その後、どんどんいろいろな人にぬかれてくやしかった。ゴールの近くで指導員さんが「全力を出して。」とはげましてくれた。だから、最後に全力を出した。26位だったけど、全力を出したから気持ちよかった。(3年児童)

☆「あきらめない。」という気持ちで走りました。この気持ちにしてくれたのはおうえんです。なぜなら、地域の人や家の人がおうえんしてくれると気持ちが「がんばるぞ。」という気持ちになり、心が燃えるようになるからです。6年生まで走る練習をして、できるだけ〇〇さんについていきます。(4年児童)

☆マラソン大会で初めて5kmを走りました。中学年コースとはちがい、「ちゃんと5km完走できるかな。」と思っていたけど、走ってみると走れて、もっとコツを見つけて練習したらいけるかなと思いました。駅伝練習もマラソン大会の練習につながっていると思うと、もっとがんばろうという気持ちになれました。最下位だったけど、今までの練習は無駄ではなかったと思います。走り終わった後は、達成感と今まであきらめずに走ったという気持ちを感じました。(5年児童)

児童総会・引継ぎ式

前期の活動を振り返り後期児童会へとバトンタッチをする児童総会を行いました。前期本部役員4名は、自分たちが取り組んできたことを総括しそれぞれの思いを全校に伝えました。その思いを受け継ぎ、後半の学校生活も全校46名で力を合わせて、よりよいものにしていくことと思います。



4年生 社会見学

1学期から延期となっていた社会見学によく行くことができました。見学先の防災センターでは、台風等の自然災害による被害やそのための備え、消防署の方々のお仕事等について詳しく教えていただきました。また、田辺城やふるさと発見館では何千年もの大古の昔から、細川家が活躍した戦国時代そして近代と、舞鶴の様々な面を知ることができました。舞鶴公園では、岡田小学校の4年生とも交流し、仲を深めることができました。



スマホ・ケータイ人権教室 11月22日

京都地方法務局(人権擁護員さん)とNTTドコモ様の協力を得て、高学年を対象にスマホや携帯によるトラブルから自分や友達を守るための学習を行いました。インストラクターとオンラインで接続し、メッセージ送信による気持ちのすれ違いや不審者によるなりすまし、投稿によるトラブル等、具体的な事例をもとに教えていただきました。ソーシャルネットワークのよりよい使い方について自分自身の問題として考えるよい機会となりました。ぜひ、ご家庭での話題としても取り上げてみてください。

人権月間 11月15日~12月14日

人権の大切さについていつも以上に深く考える期間として、人権月間に取り組んでいます。11月15日には、人権擁護委員さんにもお越しいただき、全校集会を行いました。集会では、人権擁護委員さんに詩の朗読や絵本の読み聞かせをしていただき、これまで途切れることなくつながってきた自分自身の命を大切にすることや周りにあたたかな気持ちで接することでたくさんの幸せがもたらされることについて考えるきっかけをいただきました。児童会からは、「花さき学校」と題した取組が提案され、思いやりという花で学校中がいっぱいになるように取り組んでいます。



6年生 ふるさと舞鶴について学ぶ

11月11日 SDGs出前講座

舞鶴市移住・定住推進課の方々にお越しいただき、SDGsの内容や舞鶴市の具体的な取組等についてお話を聞きました。2030年までに達成を目指す17個の世界的な目標として示されるSDGsですが、舞鶴市はそのモデル都市として指定されています。

子どもたちには、様々な視点からふるさと舞鶴を見つめ、自分たちにもできることがないか、さらに考えを深めてほしいと思います。



児童の感想より

☆SDGsの話聞いて、舞鶴市ではSDGsを達成するためにエコ発電の取組や空き家を活用していると分かりました。特に、空き家をきれいにして新しく使えるようにする取組が心に残りました。人口が減っていく問題も空き家をなくしていけば、人口も増えていくと思うので、その取組をもっと調べてみたいと思いました。

☆ぼくは、舞鶴のSDGsの取組で、空き家を減らそうとする取組、住民同士で助け合いができるようにするための取組があると知り、みんなのお手本になるために頑張っているんだなと思いました。舞鶴の人口が少なく、観光客が少ないことを解決する取組を調べてみたいです。

11月26日 ふるさと学習

舞鶴引揚記念館と赤れんが博物館の見学を通して、舞鶴の近代史について学習を深めました。

「引揚の町」と称されるふるさと舞鶴。日本が歩んできた戦争との関わりの深さを再発見し、またその中でも温かく、そしてたくましく故郷の発展に尽くしてこられた先人たちの姿に思いを馳せる機会となりました。平和の尊さを実感し、自分たちにもできる未来への一歩について考えてほしいと思います。



☆引揚記念館に行って、たくさん驚くことができました。心に残ったことは、寒い小屋に入った時の人の顔です。誰一人うれしい、楽しいという笑顔がありませんでした。そして、さみしい、苦しいが伝わってくるように思いました。きっと、引き揚げてきた人は日本を見て笑顔になったと思います。(中略) これからも戦争をなくすために、引き継いでいけたらと感じます。

1・2・3年 世代間交流行事 11月17日(水)

神崎・八雲地域の皆様にお世話になり、今年も世代間交流行事を実施しました。毎年、子どもたちはこの行事を心待ちにしています。いつも声をかけてくれたり、温かく見守ってくれたりしてくださる地域の皆様と、グランドゴルフと舞パークで交流させていただきました。「上手だね。」「やった!」「いいぞ!」と声をかけられるたびに嬉しそうに微笑む子どもたち。地域の皆様の愛情をいっぱい感じる機会となりました。ご参加いただいた皆様、事前の準備をお世話になった子育て支援協議会の皆様、本当にありがとうございました。



加佐中学校区保幼小中一貫教育 研究発表会

～10年間を見通した確かな学力と豊かな人間性の育成～

由良川小学校、岡田小学校、加佐中学校、八雲保育園、岡田こども園で進めている保幼小中一貫教育の取組について市内の先生方に公開する研究発表会を行いました。当日は、保育園と1・2年生のつながり活動、4年生の算数の授業を公開するとともに、これまでの活動の経過を参加者に発表しました。

それぞれの授業では、「自分から動き出す」という授業づくりのテーマのとおり自分たちで考え、伝え合う子どもたちの姿がたくさん見られました。



↑全体会では、中学生が合唱を披露

由良川っ子のがんばり

☆第31回舞鶴市小学生駅伝競走大会 11月6日(土)

(グリーンスポーツセンター周回コース)

第1区	(6分59秒)	第2区	(7分40秒)
第3区	(7分48秒)	第4区	(6分38秒)
第5区	(5分44秒)	第6区	(6分49秒)
タイムトライアル	(5分41秒)		(5分47秒)



由良川小学校ホームページ <http://yuragawa-es.maizuru.ed.jp>

☆子どもたちの活動の様子などを紹介しています。ぜひ、アクセスしてみてください☆